



株式会社共同地質センター

探究 Geological Survey 解明

何万年、何億年前の世界を体感

地質調査は、私たちの生活に実に密接な関りのある領域。地震や津波、火山噴火、洪水、地滑りなどの自然災害リスクを科学的な分析・評価を通じて、防災計画や建設基準が策定され、社会基盤の安全性を高める。都市開発では、地盤の性質や地下水位、地盤安定性などの地質情報が、建物の基礎設計や地下構造物の耐震性基準に適用され、安全で効率的な都市開発が可能となる。また、鉱物資源や地下水、地熱エネルギー分野では、地質調査による科学的な評価により、環境負荷を最小限に抑えつつ、エネルギーの安定供給と経済発展を支える役割を担っている。さらに、高精度な地質データは、情報システムによりデータベース化され、他の産業や研究機関、政府機関等に情報共有され、学術・教育を含め多岐にわたる分野で応用されるなど、私たちの地質調査は、地球誕生から続く、広大な大地の秘密解明の最前線の仕事である。

社会基盤を支える

2021年10月「(株)共同地質コンパニオン」と「(株)東北地質センター」の2社が合併し「(株)共同地質センター」が設立された。建設コンサルタント、地質調査業、測量業等大臣登録の他、建設業許可を受け、東北全域で事業を展開。当社の高い地質調査力や検査技術力、さく井(ボーリング)施工能力は、地域の人々が豊かで安心して暮らせる社会基盤を下支えする重要な役割を担っている。

冴える匠の技

当社は、地質調査から仮設、さく井工事まで一貫体制を整え、長年の事業展開で培った豊富な実績を有している。人材育成に特に注力し、東北知識調査業協会認定「ボーリングマイスター(匠)」が2名所属。熟練の技により、高度な技術が要求される高精度ボーリングを可能としている。山地でのモノレール運搬や、水上でのやぐらの仮設方法等、現場ごとに異なる状況に適切に対応し、多種多様な建設プロジェクトの成功を支えている。



Company DATA

- 事業内容 / 地質調査や地盤解析、環境調査などを行う専門企業
- 資本金 / 1,680万円 ■従業員数 / 51名(女性5名) ■平均年齢 / 44歳 ■設立 / 2021年10月 ■売上高 / 4.2億円
- 初任給 / 200,000円(大卒)、185,000円(短大・専門卒)、180,000円(高卒)
- 福利厚生 / 社会保険完備、労災上乗せ保険、制服支給、ベネフィットステーション、BBQ、社員旅行
- 休日・休暇 / 土曜、日曜、その他(会社カレンダーによる)、有給休暇(入社6ヵ月後10日付与)

【本社所在地】〒020-0812 盛岡市川目第 11 地割 4-2 ☎019-653-2050

代表者からのメッセージ

代表取締役社長
田村 伸也



我々の仕事である地質調査の魅力は多様なプロジェクトと資格取得の機会にあります。イチから学ぶことができる当社は、若者が手に職を付けられる絶好の場所です。職場の雰囲気はアットホームですが、正確性が求められる仕事のため、厳格な一面もあります。「ボーリング」という仕事を知らなくても情熱を持ち、チームと共に成長する意欲と責任感を持つ方を求めています。共に地質学の未来を創り、社会に貢献しましょう。応募を心待ちにしています。

キラ★リPoint

